

2025年4月21日

各 位

会 社 名 三井海洋開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮田 裕彦
(コード番号 6269 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画部 (TEL. 03-5290-1240)

エクソンモービル社 南米ガイアナ Hammerhead 向け FPSO プロジェクトを受注

三井海洋開発株式会社(本社: 東京都中央区、代表取締役社長: 宮田裕彦、以下「当社」)は、ExxonMobil Guyana 社(以下、「エクソンモービル社」)より、南米ガイアナ Stabroek(スターブルーク)鉱区 Hammerhead(ハンマーヘッド)フィールド向け FPSO(Floating Production, Storage & Offloading system: 浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)の契約を受注しましたのでお知らせいたします。

本プロジェクトは、第 1 フェーズは FEED(Front-End Engineering Design: 基本設計)、第 2 フェーズは EPCI(Engineering, Procurement, Construction and Installation: 設計、調達、建造、据付)からなり、ガイアナ政府と関係当局による最終承認と、エクソンモービル社及びスターブルーク鉱区共同事業者による最終投資決定(FID)を前提としながら、エクソンモービル社からの限定的着工指示(LNTP)を受け、2029 年の早期生産開始に向け、FPSO の基本設計業務に着手するものです。

Hammerhead FPSO は、日量 15 万バレルの原油生産能力を有し、当社米国子会社の SOFEC 社が設計・建造する Spread Mooring(スプレッド・ムアリング: 多点係留)により、水深約 1,025m の海上に係留される予定です。今般同時に、ガイアナの複数の FPSO を対象に運転・保守支援契約(OMEA)を締結し、長期間にわたる運転・保守サービスも提供する予定です。

本プロジェクトはガイアナにおいて、現在建造中のエクソンモービル社 Uaru プロジェクト向け FPSO Errea Wittu に続く、当社 2 基目の FPSO となります。当社は本プロジェクトを通じて、ガイアナのエネルギー産業の発展に貢献してまいります。

三井海洋開発株式会社について

三井海洋開発 (MODEC) は、FPSO(Floating Production, Storage & Offloading system: 浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)をはじめとする海洋石油・ガス開発プロジェクトに用いられる浮体式海洋石油ガス・生産設備の設計、建造、リース、チャーター、オペレーション&メンテナンス・サービスを提供する日本で唯一の企業です。

<https://www.modec.com/jp>